

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 第二次環境基本計画の策定基本施策名： 6-1 地球環境の保全担当部課名： 環境経済部手賀沼課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	5,224	0	0	0	0	5,224
補正後予算額	3,014	0	0	0	0	3,014
決算額	2,739	0	0	0	0	2,739

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

環境保全に関する長期的な目標と施策の方向性を明確にするため、令和4年度中に、時代や状況に即した第二次環境基本計画を策定します。策定にあたっては、第四次総合計画や関係する計画と調整・整合を図ります。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

第二次環境基本計画は、令和5年1月にパブリックコメントを行い（意見なし）、2月に環境審議会から答申をいただきました。計画期間は令和5年度から令和16年度で、令和10年度までを前期計画、令和11年度から後期計画とし、生活環境や社会経済情勢の変化などに適切に対応していきます。

令和5年4月の庁議で報告後、計画書及び概要版を市内小中学校をはじめ、市内図書館等に配置します。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： あびこエコ・プロジェクトの推進

基本施策名： 6-1 地球環境の保全

担当部課名： 環境経済部手賀沼課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	13,509	0	8,850	0	0	4,659
補正後予算額	12,907	0	8,850	0	0	4,057
決算額	12,508	0	8,000	0	0	4,508

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

市の事務事業が環境に与える負荷を減少させ、地球温暖化対策を推進するための「地球温暖化対策実行計画」、「市民・事業者への環境配慮指針」の普及、「環境保全のための率先行動計画」の3つの役割を併せた計画であるあびこエコ・プロジェクトを推進します。

また、令和3年度の温室効果ガス排出量等についての報告書を作成・公表します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

あびこエコ・プロジェクト5については、4月に推進本部会議を開催して年度の取り組み内容を定め、電気使用量・グリーン購入等の調査の実施により取り組み状況を把握し、職員研修や夏の施設巡視を実施することで、啓発を図りました。また、令和5年1月に第2回推進本部会議を行い、令和3年度の温室効果ガス排出量の報告及び令和4年度のあびこエコ・プロジェクト5の取り組み状況について報告を行いました。

我孫子市住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金の申請件数は、令和5年3月末時点で113件となっており、令和3年度の94件と比較して増加しています。このうち令和4年度から新たに補助対象に加わった電気自動車 (EV) とV2H充放電設備は、各設備とも6件、補助金を交付しました。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名 : 新クリーンセンターの整備基本施策名 : 6-1 地球環境の保全担当部課名 : 環境経済部 クリーンセンター

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	5,543,335	722,952	0	3,648,100	1,168,206	4,077
補正後予算額	5,536,497	722,952	0	3,623,300	1,184,012	4,077
決算額	5,519,475	722,952	0	3,610,600	1,181,881	4,042

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

既存の廃棄物処理施設の老朽化のため、令和5年度からの稼働に向けて新廃棄物処理施設を建設します。

令和4年度は、12月から試運転を行うほか、昨年度に引き続き新廃棄物処理施設の建設及び建設に伴う環境影響評価事後調査、適正に設計・建設が進められているかを確認するためのモニタリング業務を実施します。

3. 進行状況の報告

報告基準日 : 令和5年4月1日

12月22日から新廃棄物処理施設においてごみの受け入れを開始し、令和5年1月10日よりごみ焼却を開始しました。試運転及び性能試験は順調に進み、3月22日には竣工式を行い、3月31日に竣工しました。

また、環境影響評価事後調査の結果については、事前の想定範囲内での影響に抑えられていたことを確認できました。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： クリーンセンター既設焼却炉の解体基本施策名： 6-1 地球環境の保全担当部課名： 環境経済部 クリーンセンター

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	64,542	0	0	0	0	64,542
補正後予算額	—	—	—	—	—	—
決算額	64,542	0	0	0	0	64,542

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

令和5年度の新廃棄物処理施設の稼働に伴い廃止する既設焼却炉の解体に向け、令和4年度は、既設焼却炉の残留物の除去やばいじん等の飛散防止対策などの閉鎖清掃業務を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

令和5年3月31日をもって、予定どおり既設焼却炉の閉鎖清掃業務を終了しました。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 資源化施設の検討

基本施策名： 6-1 地球環境の保全

担当部課名： 環境経済部 クリーンセンター

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	3,498	0	0	0	3,498	0
補正後予算額	—	—	—	—	—	—
決算額	1,342	0	0	0	1,342	0

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

既設焼却炉の解体跡地に既設粗大ごみ処理施設等の機能を備えた新たな資源化施設を整備するため、令和4年度は、施設の機能や規模について検討します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

新たな資源化施設の整備について、6つの整備パターンに分け、整備及び運営委託にかかる費用を算出しました。その結果、全ての資源化対象物を処理対象とする整備パターンにおいて、整備費用は高くなるものの、20年間の運営期間を考慮すると、トータルでの一般財源の負担が、資源化対象物を一部外部委託処理する他のパターンに比べ小さくなることがわかりました。これらを踏まえ、令和5年度に整備方針を決定していきます。

令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 緑の基本計画の改定

基本施策名： 6-2 自然環境の保全

担当部課名： 都市部公園緑地課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	2,569	0	0	0	0	2,569
補正後予算額	1,907	0	0	0	0	1,907
決算額	1,882	0	0	0	0	1,882

2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

令和4年度に我孫子市緑の基本計画の計画期間が満了することから、引き続きみどり豊かなまちづくりを推進していくため、第四次総合計画や他の部門別計画との整合を図りつつ、令和4年度末までに改訂を行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和5年4月1日

緑の基本計画の改定にあたり、6月にみどりのボランティア・花壇活動団体・里山活動団体へのアンケートを実施し、8月には外部の有識者を交えてワークショップを開催しました。また、庁内検討委員会と市民委員を含む改訂検討委員会を設置し、それぞれ8月、10月に委員会を開催しました。集約した意見を基に計画案を作成し、12月にパブリックコメントを実施、令和5年2月の(第3回)両委員会に諮り、計画案が了承され、3月末に計画策定が完了しました。